

【施設効果事例】 はたがわ 幡川 1 地区 急傾斜地崩壊防止施設 (和歌山県海南市)

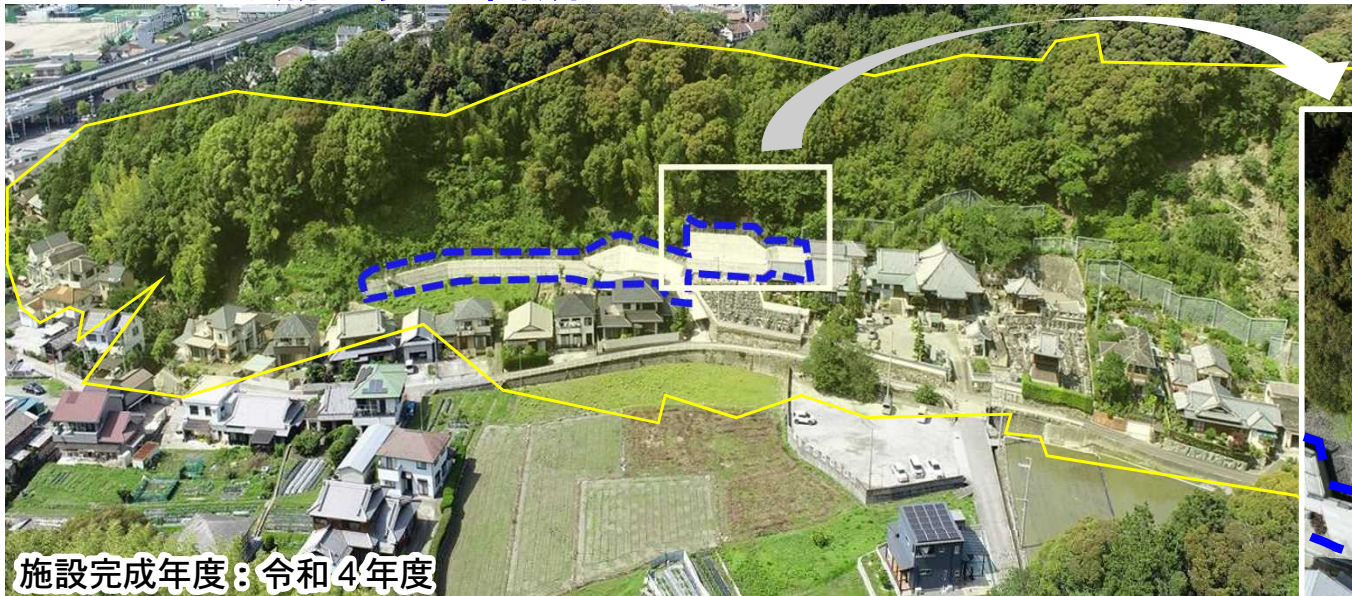
位置図



○令和5年台風第2号に伴う大雨によりがけ崩れが発生したが、国土強靱化対策として和歌山県による急傾斜地崩壊防止施設が整備されており、崩壊土砂を捕捉。周辺人家等への被害を未然に防止した。

発生日 : 令和5年6月2日
 降雨状況 : 連続雨量 209mm (6月1日19時~2日24時)
 時間最大雨量 28mm (6月2日9時~10時)
かいなん はたがわ
 発生箇所 : 和歌山県海南市 幡川 1

全景 がけ崩れ発生箇所



近景 土砂抑制状況



崩壊土砂を捕捉!!

擁壁が崩落土砂を捕捉。家屋被害等を防止した。

施設完成年度 : 令和4年度

急傾斜地崩壊防止施設 (落石防護柵及び擁壁)

土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)